



50000-XKP-K0S0 CIVIC SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ シビック (DBA-FD1, FD2) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約15～20mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ シビック (DBA-FD1, FD2) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要です。で、装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

CIVIC ディスチャージヘッドライト装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習(本田技研工業 発行 CIVICサービスマニュアル 2005-9シャシ整備編・下巻15-18項 参照)を行ってください。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

【営業時間 9:00～18:00】

Tel. 048-462-3131 / Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約15～20mm下がります。 車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

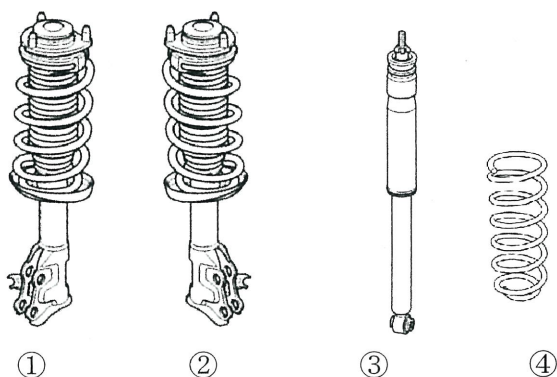
	減衰力 (1.8Lスタンダード比) 0.3m/s時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	152% / 200%	K=30.6 (K=25.5)	ホンダ シビック [DBA-FD1] [DBA-FD2]
リヤ	152% / 88%	K=28.4 (K=28.4)	

↑ () 内は1.8Lスタンダード

【部品表】

キット品番

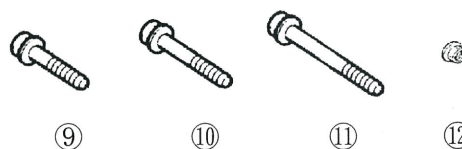
50000-XKP-K0S0



① ② ③ ④



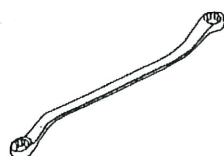
⑤ ⑥ ⑦ ⑧



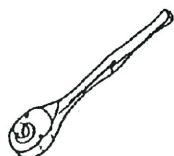
⑨ ⑩ ⑪ ⑫

NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	51601-XKP-00S0	1
	DAMPER ASSY R,FR	
②	51602-XKP-00S0	1
	DAMPER ASSY L,FR	
③	52610-XKP-00S0	2
	DAMPER ASSY RR	
④	52441-XKP-0000	2
	SPRING,RR	
⑤	フランジ ボルト M14	4
⑥	フランジ ナット M14	4
⑦	フランジ ナット M10	6
⑧	セルフロック ナット M10	2
⑨	フランジ ボルト M12X54	4
⑩	フランジ ボルト M12X65	2
⑪	フランジ ボルト M12X95	2
⑫	セルフロック ナット M6	1

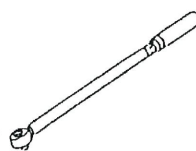
【必要工具】



メガネレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



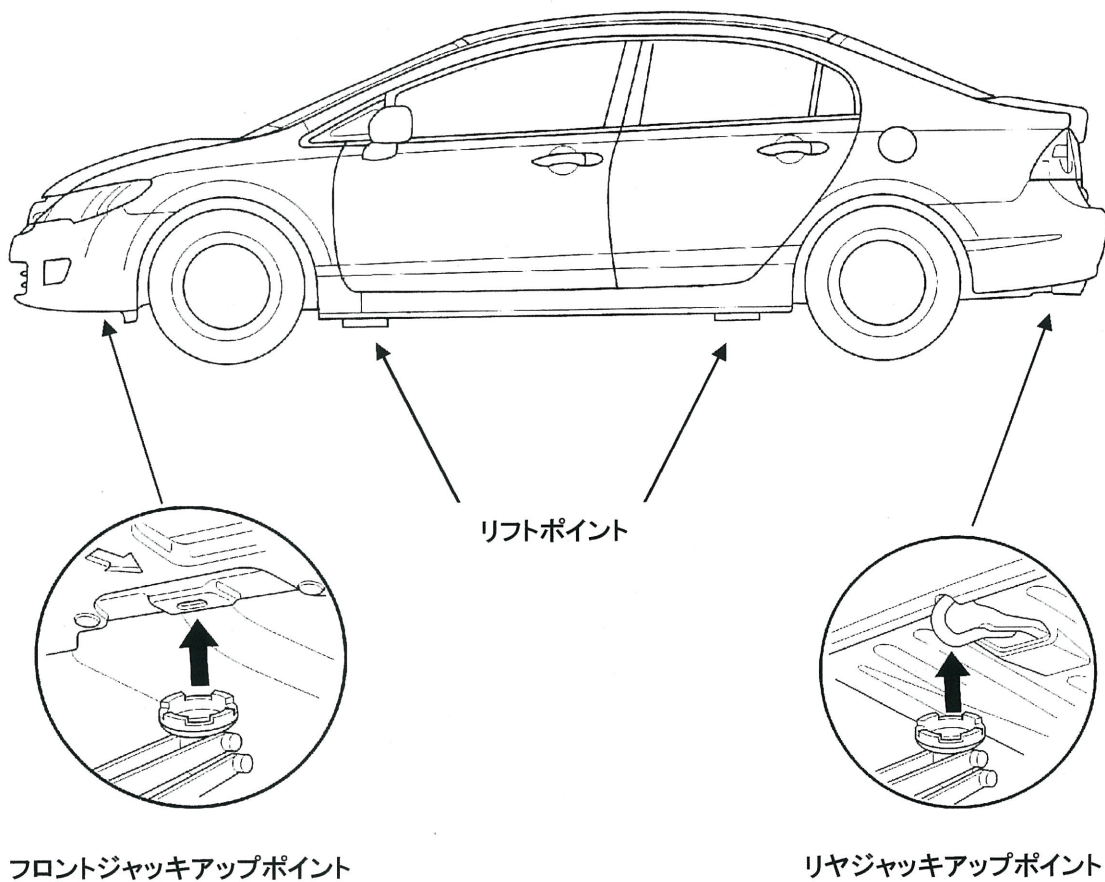
トルクレンチ



六角レンチ
5 mm

取付準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



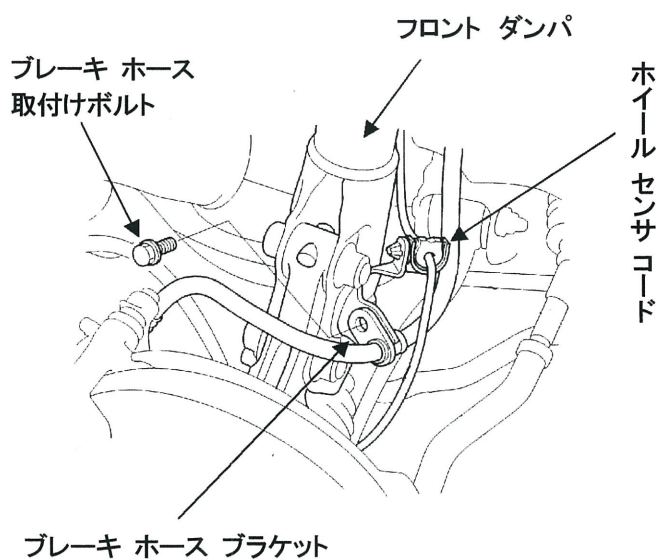
⚠ 注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

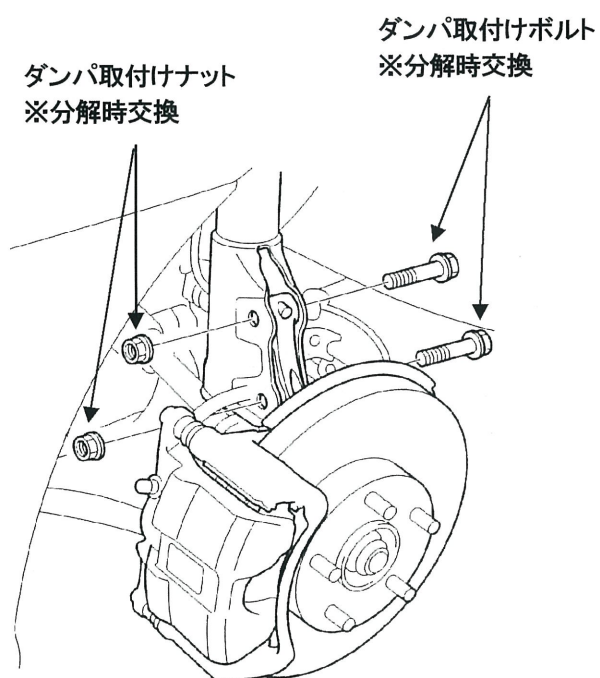
I. フロントダンパの車両への組み込み

STDフロントダンパの取り外し

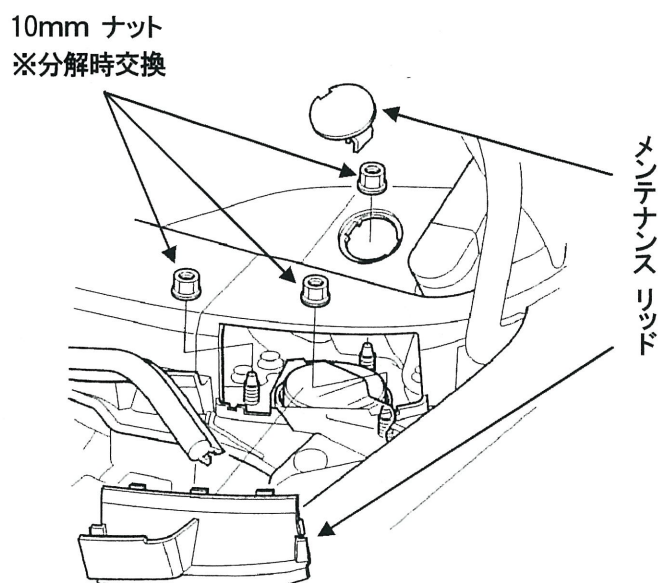
- ①フロント ホイールを取外す。
- ②ホイール センサ コードとブレーキ ホース
ブラケットをフロント ダンパから外す。



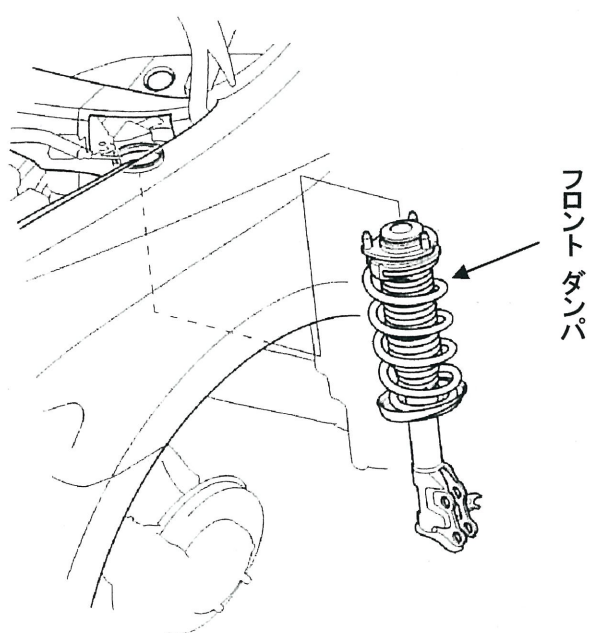
- ③ダンパ取付けナット及びボルトをフロント
ダンパから取り外す。



- ④メンテナンス リッドを取り外し、ダンパ上部から
10mm ナットを取り外す。



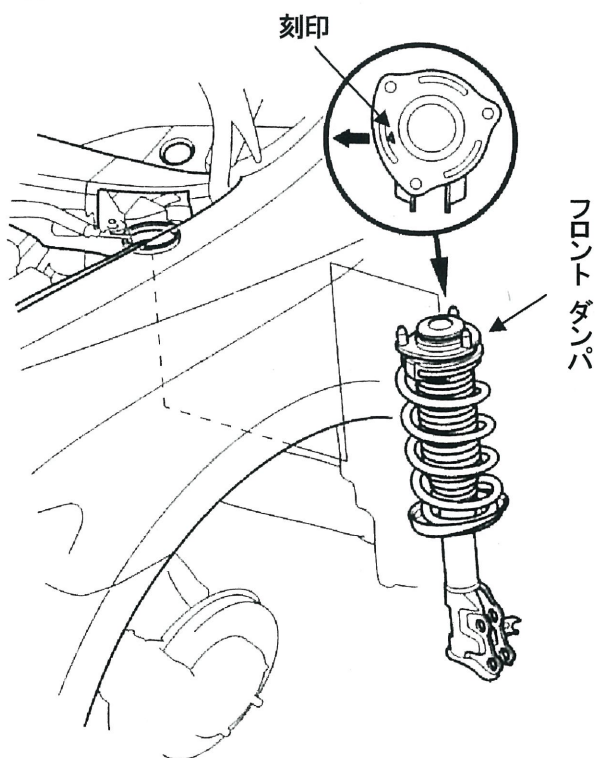
- ⑤車体からフロント ダンパを取外す。



無限フロントダンパの取付け

- ①フロント ダンパの左右を確認し、車体に据え付け、10mm ナット でダンパ上部を仮締めする。

※ダンパ上部の刻印を車両前方に向けて取付ける。



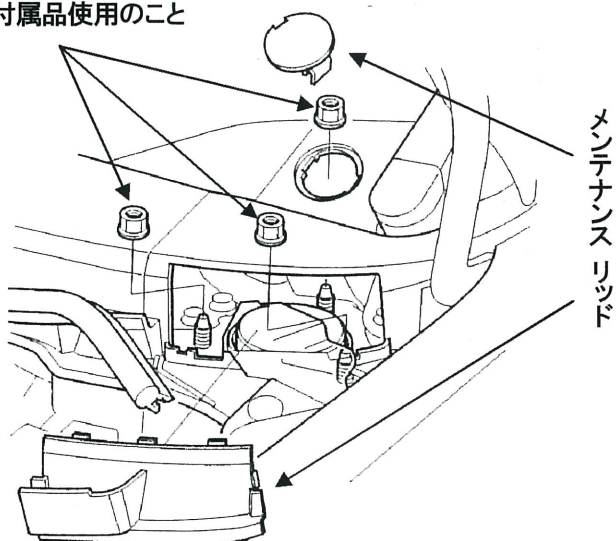
- ②ダンパ上部の取付けナットを規定トルクで締め付け、メンテナンス リッドを取り付ける。

ダンパ上部取付けナット

10×1.25mm

44N・m[4.5kgf・m]

※付属品使用のこと



- ③フロント ダンパ下部をダンパ取付けナット及びボルトでナックルに仮締めする。

ダンパ取付けナット

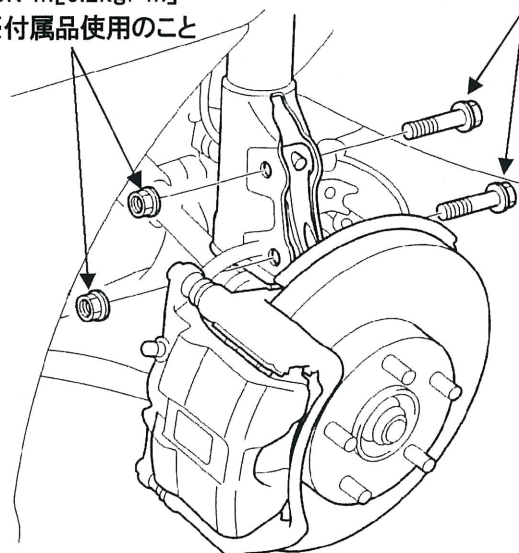
14×1.5mm

90N・m[9.2kgf・m]

※付属品使用のこと

ダンパ取付けボルト

※付属品使用のこと



- ④ロア アームのナックル下部にジャッキをかけてフロント サスペンションを持ち上げて車重をかけ、取付けボルト及び ナットを規定トルクで締め付ける。

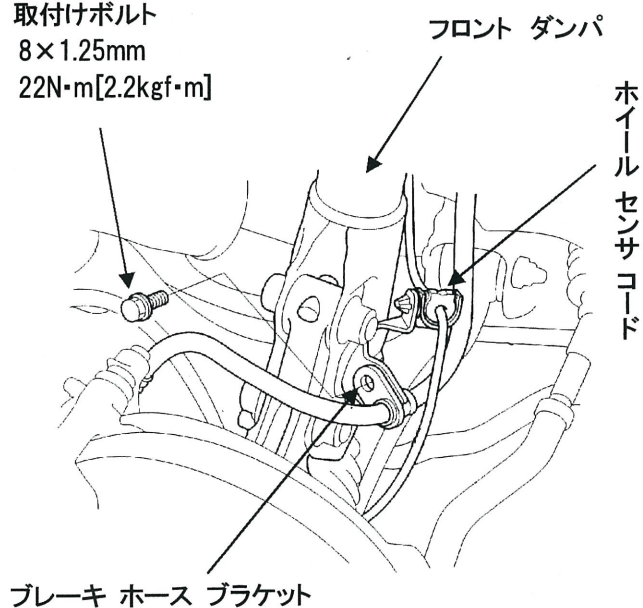
- ⑤ホイール センサ コードとブレーキ ホース ブラケットをフロント ダンパに取り付ける。

ブレーキ ホース

取付けボルト

8×1.25mm

22N・m[2.2kgf・m]



II. リヤダンパ・スプリングの車両への組み込み

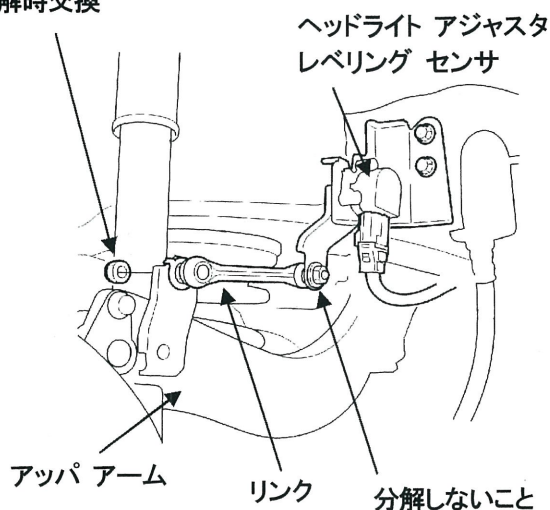
—STDリヤ ダンパ・スプリングの取外し—

①リヤ ホイールを取外す。

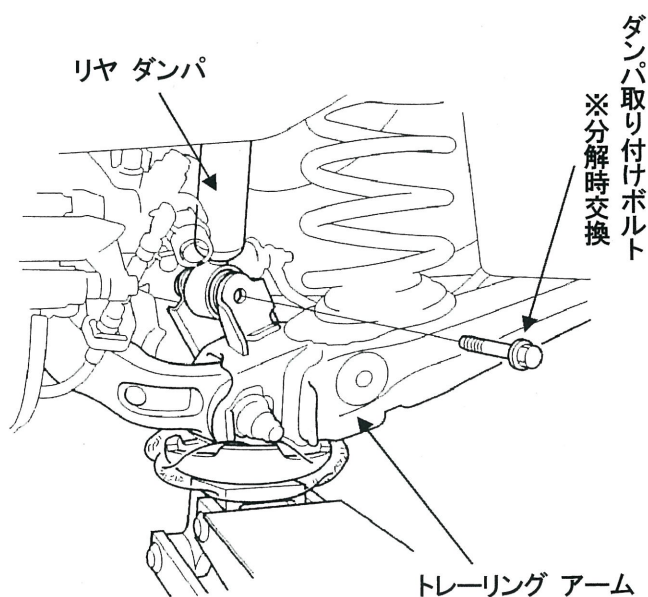
②ディスチャージ ヘッドライト装備車は、ヘッドライト アジャスタ レベリング センサのリンクを6mmセルフロック ナットを取外しアッパ アームから切り離す。

6mm セルフロック ナット

※分解時交換

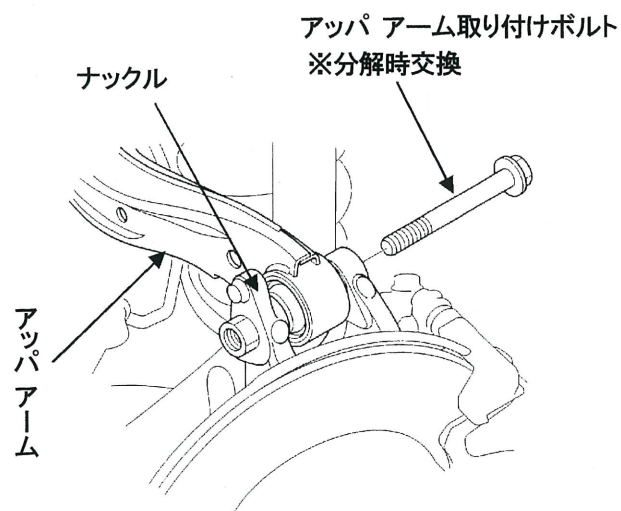


③ナックルとトレーリング アームの接続部の下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

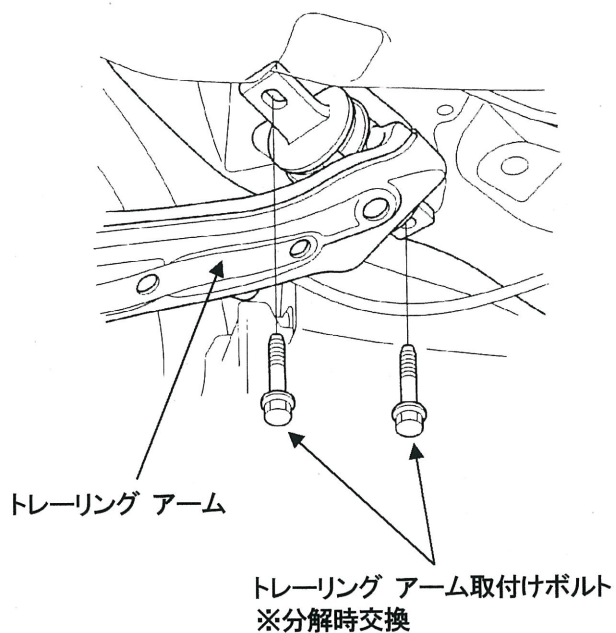


④リヤ ダンパとトレーリング アームの接続を外す。

⑤ ナックルからアッパ アームの接続を外す。

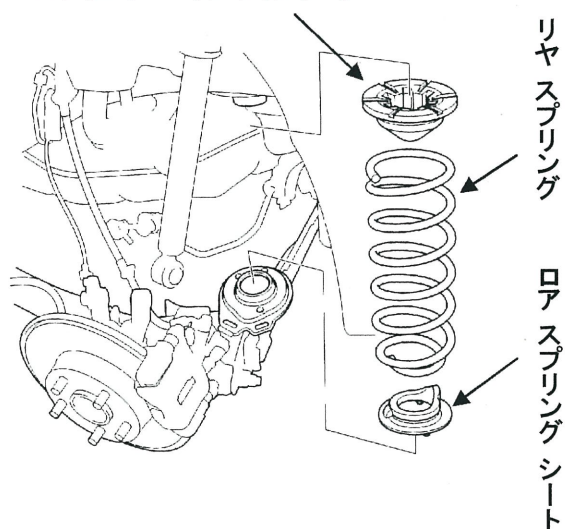


⑥ フロント側トレーリング アーム取付けボルトを取外す。



- ⑦ ジャッキをゆっくり下げ、リヤ スプリング、
ロア スプリング シートを取外す。

スプリング マウンティング ラバー

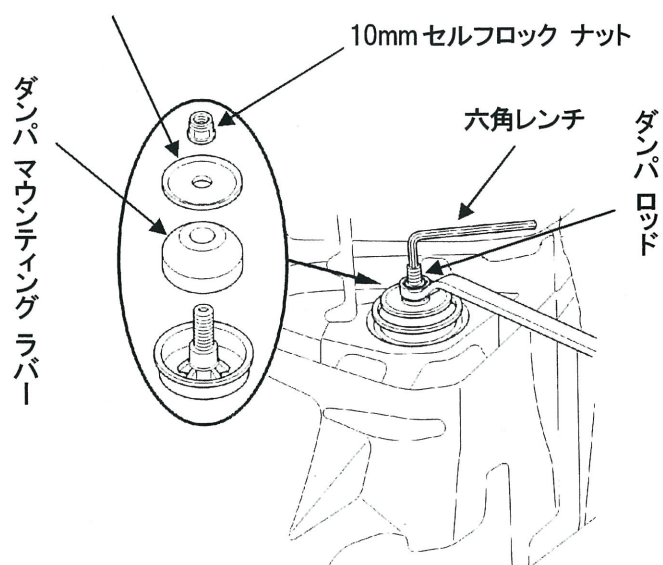


- ⑧ トランク サイド ライニングを取外す。

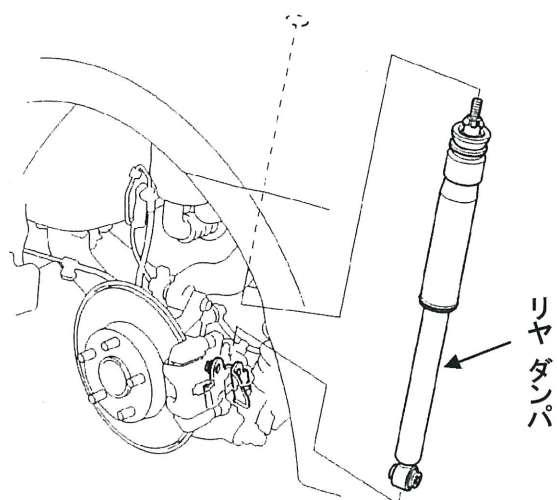
- ⑨ ダンパ上部の 10mmセルフロック ナット、
ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ
マウンティング ラバーを取り外す。

※六角レンチでダンパロッドを固定して
10mm セルフロック ナットを緩める。

ダンパ マウンティング ワッシャ



- ⑩ リヤ ダンパを取外す。

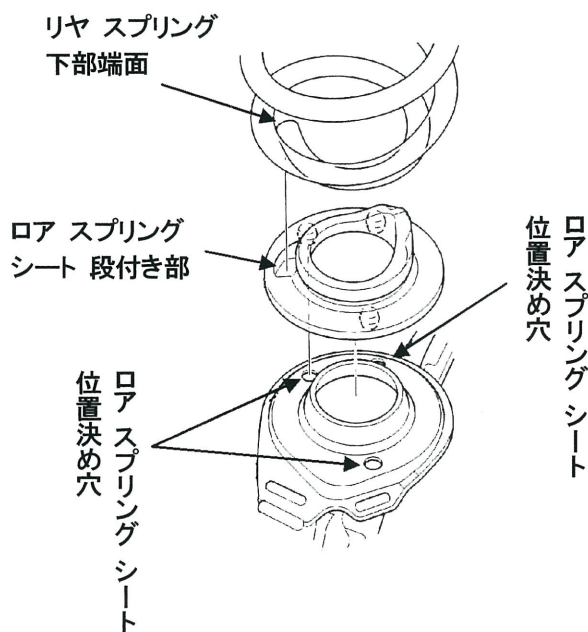
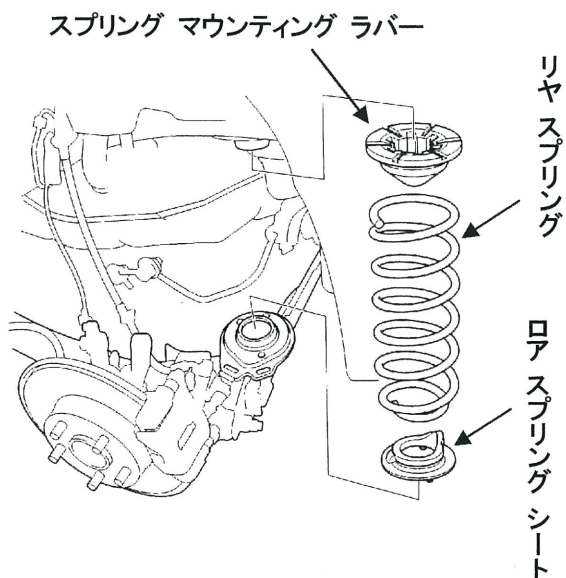


無限リヤダンパ・スプリングの取付け

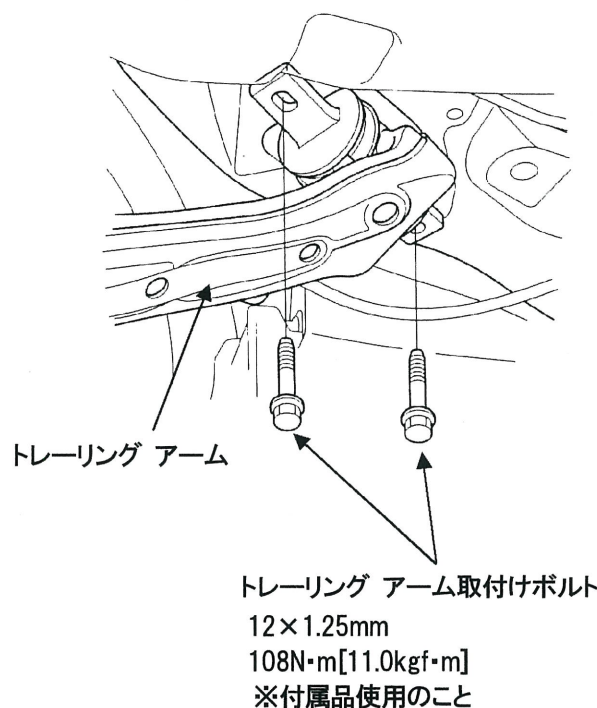
- ①トレーリング アームを下に押し下げて、ロア スプリング シートとリヤ スプリングを取付ける。

※取り付け時、ロア スプリング シート突起部をトレーリング アームの位置決め穴に合わせて取付ける。

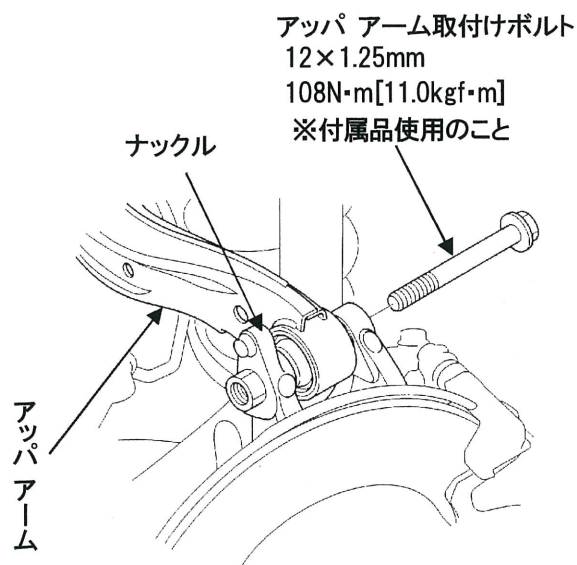
※リヤ スプリングの下部端面をロア スプリング シートの段付き部に合わせる。



- ②トレーリング アーム フロント側をトレーリング アーム取付けボルトで車体に仮締める。

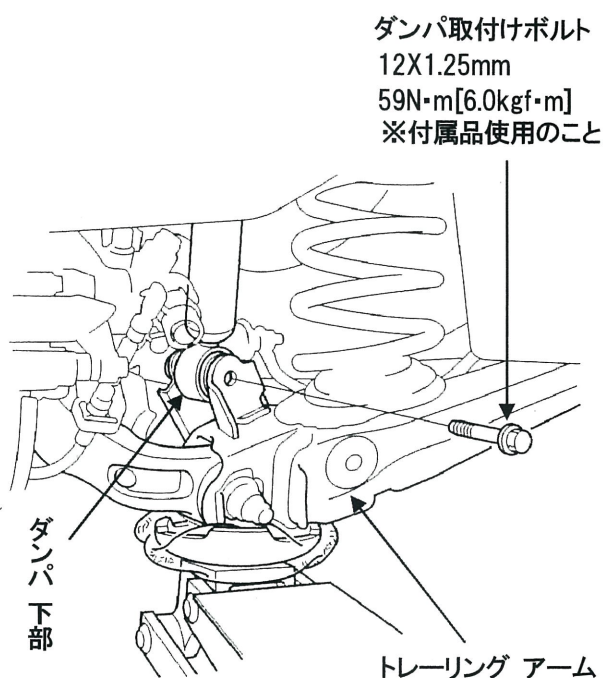


- ③アッパ アームとナックルをアッパ アーム取付けボルトで仮締める。



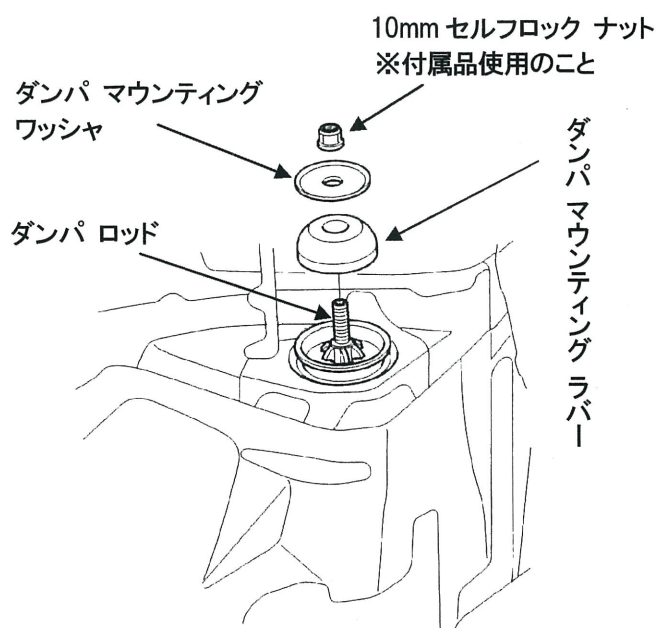
- ④リヤ ダンパを用意し、ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をトレーリング アームのダンパ取付け位置に置く。

- ⑤ ナックルとトレーリング アームの接続部の下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

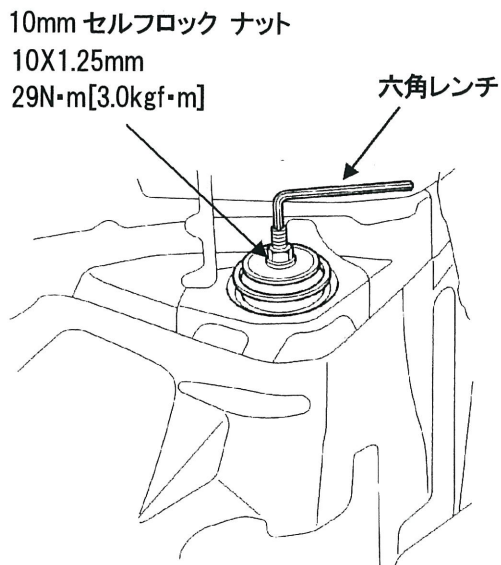


- ⑥ ダンパ取り付けボルトを仮締めし、ジャッキで車重をかけて、トレーリングアーム取り付けボルト 及び アップアーム取り付けボルトと共に規定トルクで締め付ける。

- ⑦ ダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、10mmセルフロック ナットを取付ける。
※取り付け方向に注意する。



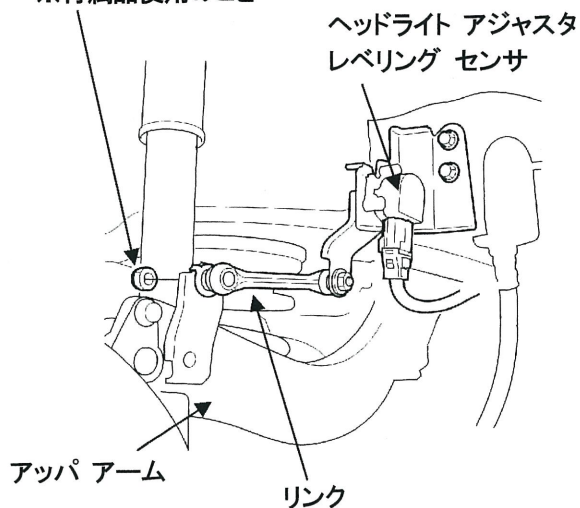
- ⑧ 六角レンチでダンパ ロッドを固定して10mmセルフロック ナットを規定トルクで締め付ける。



- ⑨ トランク サイド ライニングを取り付ける。

- ⑩ ディスチャージ ヘッドライト装備車は、ヘッドライト アジャスタ レベリング センサのリンクを10mmセルフロック ナットでアップアームに取付ける。
※取り付け後、ヘッドライトの初期位置学習を行う。

- 6mmセルフロック ナット
6X1.0mm
9.8N・m[1.0kgf・m]
※付属品使用のこと



Ⅲ. 組み込み後の注意

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。

※ホイール ナット トルク 108N・m{11.0kgf・m}

※本製品組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。

- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー(°)	キャスター(°)	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±30'	6° 55' ±1°	イン 0 ±2
後輪	-1° 25' ^{+1° 05'} -0° 45'		イン 1 ⁺² -1

⚠ 使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
ダンパの作動音「シュッまたはコッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～18:00】